

第163期

中間決算のご報告

2024年4月1日

2024年9月30日

CONTENTS

株主の皆様へ
財務ハイライト
報告セグメント別概況
トピックス
株式情報
統合報告書発行・
株主アンケートのご案内



証券コード 4401

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第163期中間期（2024年4月1日から2024年9月30日）の事業概況についてご報告申し上げます。

当中間期における世界経済は、中国経済の減速や緊迫した中東情勢の影響が懸念されましたが、アジア新興国や欧米での景気持ち直しもあり、緩やかに回復しました。

このような情勢の下で、売上高は1,950億75百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は182億96百万円（同23.6%増）、経常利益は168億66百万円（同8.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は114億85百万円（同8.9%増）となりました。

当中間期の配当につきましては、堅調な業績を踏まえ、当初予想の1株当たり45円から3円増配の48円（前年同期40円）とさせていただきます。また、期末配当予想も同様に当初予想の1株当たり45円から4円増配の49円（前年同期50円）に修正いたしました。これにより、2025年3月期の年間配当金につきましては、中間配当金と併せて1株当たり97円（前期90円）を予定しております。

中間期の業績は前年同期を上回る水準で推移しました。引き続き、当社グループは3カ年の中期経営計画『ADX 2026』をもとに、成長戦略としてサステナビリティを推進し、社会価値の創出を通じた稼ぐ力の強化を図ってまいります。また、環境貢献製品の拡大やカーボンニュートラルの実現に努め、より強靱な経営基盤のもと企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社グループの経営及び事業につきましてご理解いただき、今後とも一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2024年12月

株式会社ADEKA

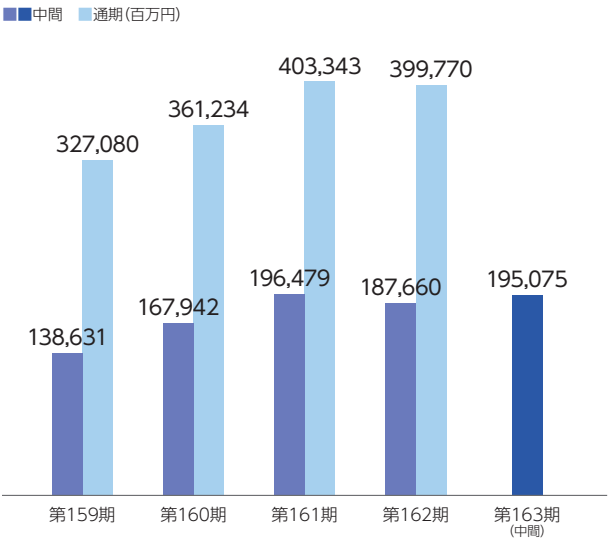
代表取締役社長 兼
社長執行役員

城 詰 秀 尊

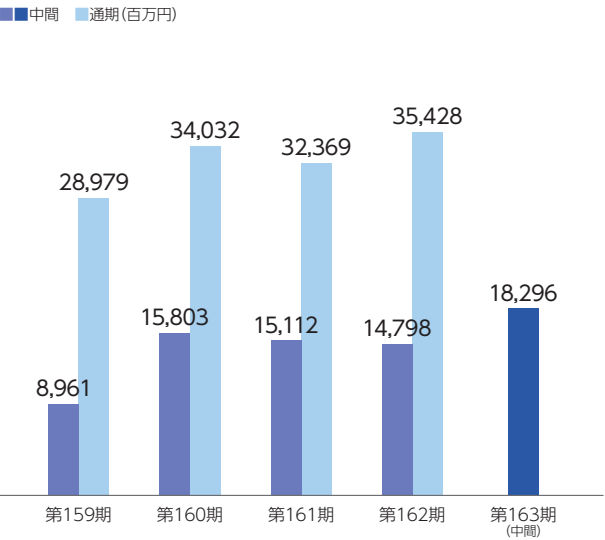
財務ハイライト

※第160期は、会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しています。

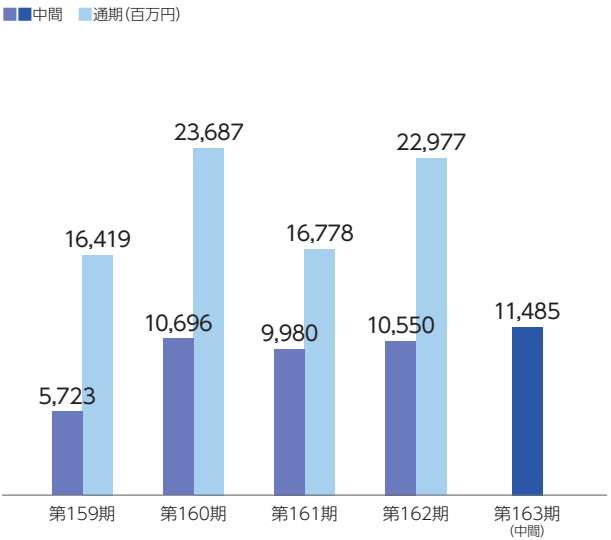
売上高



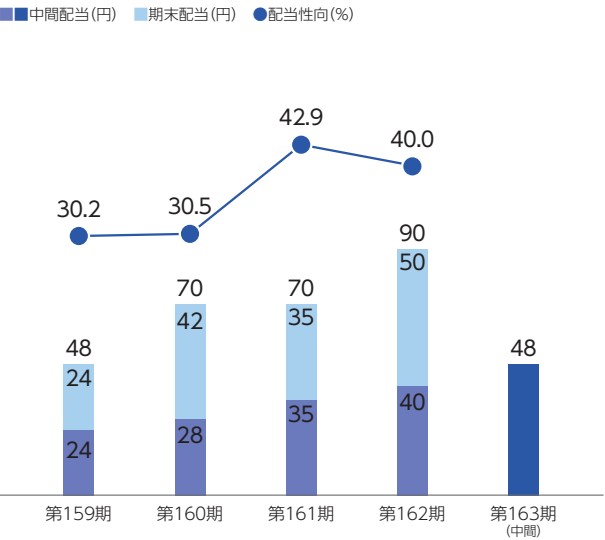
営業利益



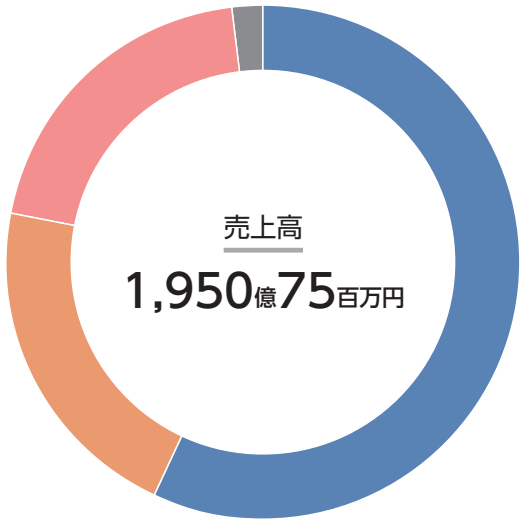
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



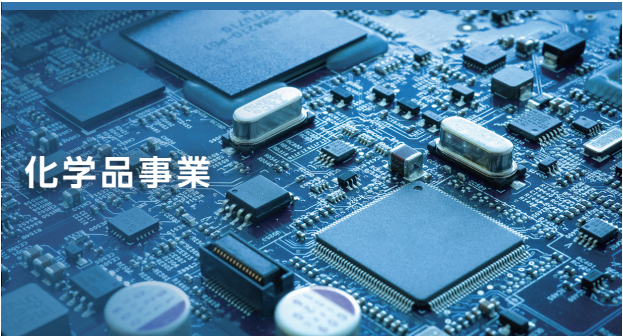
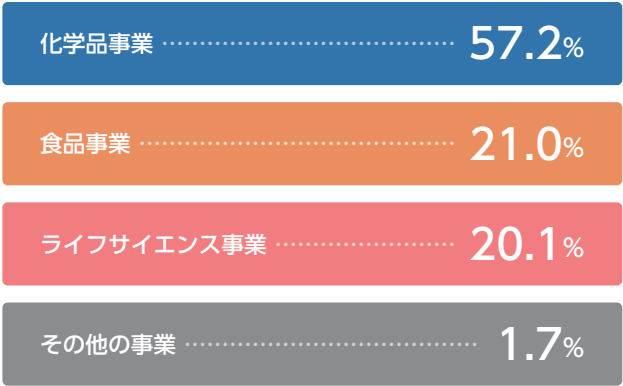
株主還元



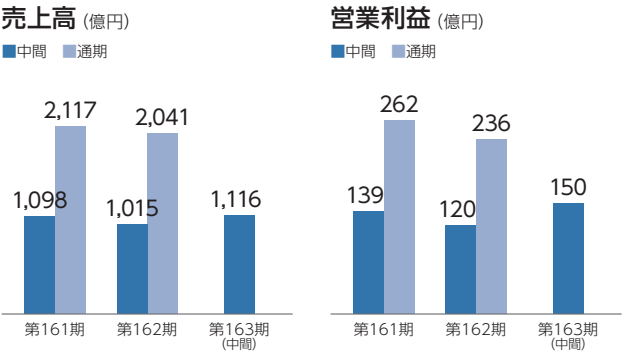
報告セグメント別概況



第163期中間期報告セグメント別売上高構成比



売上高 1,116億51百万円 (前年同期比 9.9%増)
営業利益 150億19百万円 (前年同期比24.7%増)



樹脂添加剤 増収・増益

- 塩ビ用安定剤（住宅内装材）や透明化剤（食品包材）、酸化防止剤（自動車部材）等の販売が好調でした。

電子材料 増収・増益

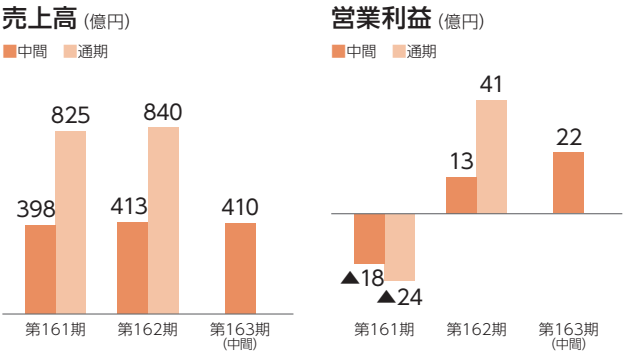
- 高誘電材料（先端DRAM）や光酸発生剤（先端フォトレジスト）、ブラックマトリクス樹脂（ディスプレイ）の販売が好調でした。

環境材料 増収・増益

- 潤滑油添加剤（自動車用エンジンオイル）や反応性乳化剤（建築塗料）の販売が好調でした。



売上高 410億34百万円 (前年同期比 0.8%減)
営業利益 22億50百万円 (前年同期比72.8%増)

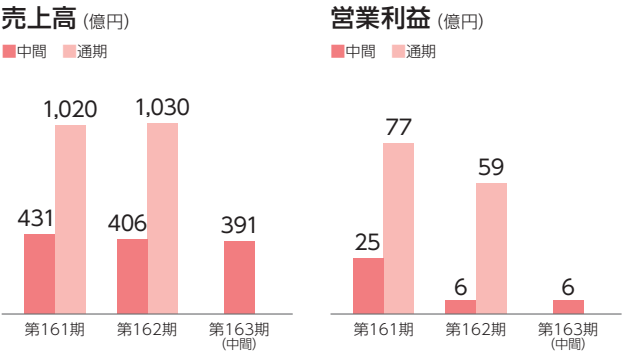


減収・増益

中国での販売低調に加え、子会社再編の影響や不採算品の見直しにより減収となりました。一方、東南アジアでは機能性油脂の販売が好調に、国内では食品ロス削減に貢献する機能性マーガリン「マーベラス」シリーズの販売が製パン向けを中心に好調に推移しました。



売上高 391億23百万円 (前年同期比 3.8%減)
営業利益 6億30百万円 (前年同期比 9.9%減)



減収・減益

農薬は、過年度の流通在庫の影響等から、インドやブラジルでの販売が低調に推移しました。医薬品は、国内の爪白癬向けで需要が減少したことから、外用抗真菌剤「ルリコナゾール」の販売が低調でした。

トピックス 1

世界最高の透明性を実現！
透明化剤「トランスパレックス」

当社は、樹脂添加剤の新ブランドとして、透明化剤「トランスパレックス」(以下、トランスパレックス 英名:「TRANSPAREX」、製品名:「アデカトランスパレックス CAシリーズ」)を立ち上げ、2024年11月から米国、アジア圏を中心に販売を開始しました。

世界最高の透明性※1

トランスパレックスは、プラスチックの一種であるポリプロピレンに少量添加することで世界最高の透明性を実現します。電子レンジ加熱に対応した透明性の高い食品容器、耐薬品性が求められる医療器具や化粧品ボトルなどをはじめ、様々な市場の要望に応えることができる、今までにない透明化剤です。

他の透明樹脂からポリプロピレンへの代替が可能

ポリプロピレンは、一般的な透明樹脂であるポリスチレンやPETに比べて透明性が低いプラスチックですが、トランスパレックスを添加することでポリプロピレンの結晶構造を微細化し、ポリスチレンやPETに匹敵する透明性を実現します。ポリプロピレンは、カーボンフットプリントの削減や耐熱性・耐薬品性などの機能的なメリットを出せるプラスチックであり、これに透明性をプラスすることでポリスチレンやPETからポリプロピレンへのシフトを加速していきます。

当社グループは、トランスパレックスの市場投入により、2030年までに同製品を含む透明化剤全体の連結売上高を300億円超とし、透明化剤世界シェアNo.1を目指します。

透明化剤あり	透明化剤なし

ポリプロピレンにトランスパレックスを0.1%添加した試験片 (1mm)

※1 ポリプロピレンの透明性を厚さ1mm試験片で測定 (Haze値)。
当社試験によると市場におけるこれまでの最高性能はHaze値：3.2。
トランスパレックスを添加したポリプロピレンはHaze値：≦2.0を実証。
Haze値は値が低いほど透明。
(2024年11月1日時点、当社調べ)

トピックス 2

野村IR資産運用フェア2025
出展のお知らせ

2025年1月9日(木)～1月11日(土)の期間に、ベルサール東京日本橋5Fにて開催される「野村IR資産運用フェア2025」に出展いたします。

当社の企業プレゼンテーションにつきましては、2025年1月9日(木) 12:45～13:15の30分間を予定しており、代表取締役社長兼社長執行役員 城詰 秀尊が登場し、ご説明いたします。

本イベントは、リアル×オンラインのハイブリッド開催となります。オンラインであれば、全国どこからでもご参加いただけます。また、2025年1月28日(火)までアーカイブ配信も予定しております。詳細につきましては、「野村IR資産運用フェア2025」公式ウェブサイトをご確認ください。

皆様のご参加をお待ちしております。

野村IR 資産運用フェア2025
Explore new experience, Rediscover Japan.

当社が出展いたします **参加無料**

ON LINE **2025.1/9(木) 8:00～1/28(火) 15:00**
REAL **1/9(木)～1/11(土) 8:45～17:30(11日のみ16:45)** **会場** **ベルサール東京日本橋5F**

12月5日、当社企業プレゼンテーションの時間を訂正

株式の状況

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式総数	103,768,142株
当期末株主数	10,802名 (前期末比1,873名増)

大株主 (上位10名)

順位	株主名	株式数 (千株)	持株比率 (%)
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,932	10.69
2	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9,681	9.47
3	朝日生命保険相互会社	4,053	3.96
4	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	3,770	3.69
5	A D E K A取引先持株会	3,209	3.14
6	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,409	2.36
7	全国共済農業協同組合連合会	2,334	2.28
8	農林中央金庫	2,244	2.19
9	日本ゼオン株式会社	2,188	2.14
10	昭和興産株式会社	1,870	1.83

(注) 当社は自己株式1,531,188株を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会・期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
公告方法	電子公告。但し、やむを得ない事由によって電子公告することができない場合、日本経済新聞に掲載します。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株式事務手続きのお問い合わせ先

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

- 証券会社の口座に記録された株式に関するお問い合わせ先
株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。
- 特別口座に記録された株式に関するお問い合わせ先
三井住友信託銀行株式会社 (特別口座管理機関) にお申し出ください。

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

統合報告書 「ADEKA report 2024」 発行のご案内

当社グループの企業価値向上に向けた方針や戦略、事業活動をまとめた統合報告書「ADEKA report 2024」を2024年9月に発行しました。

株主の皆様をはじめとしたステークホルダーの方々に当社グループが中長期にわたって持続的に成長し、価値を創造していくストーリーをお伝えするよう編集しています。冒頭のトップメッセージでは、代表取締役社長兼社長執行役員 城詰 秀尊が自身の言葉で企業価値向上に向けた思いを語り、ステークホルダーの皆様へのメッセージを発信していますので、是非ご一読ください。

詳細はこちらから 



株主アンケート ご協力のお願い

以下のいずれかの方法でアクセスいただき、表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただきますため、WEBアンケートを実施いたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから2025年2月末までとなります。
- ご回答いただいた方には、当社グループ会社製品のレトルトカレーを贈呈させていただきます。

アクセス方法

パソコンから

下記のURLからアクセスいただけます。
<https://q.srdb.jp/4401/>

スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセスいただけます。

※携帯電話の機種により、使用できない場合もございます。



【個人情報の取り扱いに関して】

お答えいただくアンケートの回答内容・個人情報につきましては、「統計的にデータをまとめたうえで分析し、サービスを改善すること」を目的として利用し、個人が特定できる形で利用されることはありません。当社は「プライバシーポリシー」(<https://www.adeka.co.jp/privacypolicy.html>)に従って、個人情報の適正な取り扱いに努めています。「ネットでアンケート」を運営する宝印刷株式会社の個人情報に関する取り扱いについての詳細は「個人情報の取り扱い」(<https://www.takara-print.co.jp/privacy/>)のとおりです。



株式会社 ADEKA

〒116-8554 東京都荒川区東尾久七丁目2番35号
TEL. 03-4455-2801

ホームページのご案内

株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。

くらしのなかのADEKA

https://www.adeka.co.jp/special_contents/



IRページ

<https://www.adeka.co.jp/ir/>

